

2015～2016年度 国際ロータリーのテーマ
『世界へのプレゼントになろう』
RI 会長 K. R. ラビンドラン

川崎北ロータリークラブ会長の方針
『心豊かに、健やかに、ロータリーを楽しもう』
会長 柳澤 信夫



川崎北ロータリークラブ 会報



会長 柳澤 信夫

幹事 佐久間 馨

会報委員長 小澤 秀昭

事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス 武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037

メール：knrc@nifty.com

URL：http://homepage2.nifty.com/kawasaki-north-rc/

例会：毎週水曜日 12：30

クイーン・アリス ガーデンテラス日吉

第 2704 例会

平成 28 年 2 月 3 日 (水)

点 鐘

柳澤 信夫 会長

スマイル体操

クルーズ 由美子 親睦委員長

司会と斉唱

峯岸 雅宏 会場監督

渡辺 伸一 ソングリーダー

「君が代」「奉仕の理想」

お客様紹介

齊木 貴 親睦委員

カバチュ・アレクサンドル君 (米山記念奨学生)

出席報告

世良 俊昭 出席委員長

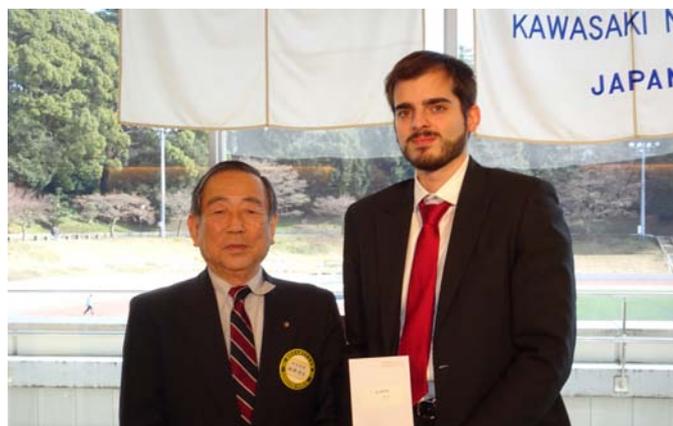
会員数 59 名 (対象外 5 名)	出席 35 名	欠席 24 名
		出席率 64.81%
前々回訂正 (対象外 6 名)	欠席 26 名	MAKE UP 10 名
		訂正出席率 78.18%

欠席者

朝山君	花田君	濱田君	生垣君	川野君
小林(政)君	貝田君	上山君	込田君	溝淵君
松尾君	三平君	榎木君	村山君	野口(隆)君
岡本君	帯谷君	重田君	相良君	色摩君
塩田君	谷口君	渡邊(敏)君	藁科君	

奨学金の贈呈

カバチュ・アレクサンドル君



柳澤会長より、カバチュ・アレクサンドル君に米山記念奨学金の贈呈が行われました。

会長報告

柳澤 信夫 会長

●理事会報告

1. 2月・3月のプログラム → 承認

定款 7 条 8 節「公職に就いている人」は会員資格について触れている規約ですが、卓話者の選択時にも、この規約がある意味を考慮する必要がある。公職にある方に卓話をお願いした場合は、卓話の内容にも十分な事前検討を要する。(会長より)

2月3日	理事会／会員お祝い／ 卓話：米山記念奨学生 アレックス君 「私の2年間の日本の経験」
10日	休会
17日	卓話：川崎市総務局 本庁舎立替等準備室室長 和田 忠也様 「武蔵小杉の再開発について」
24日	6RC 合同親睦例会 ホテル KSP 点鐘 18：00 卓話：加治 将一様
3月2日	移動例会 ヨコハマグランド インターコンチネンタルホテル 理事会／創立記念卓話：岡本 徳彌会員
9日	移動例会 富士通ラウンジ 卓話：松波 登会員「バヌアツ訪問報告」
16日	会員お祝い／ 卓話：日本ライフセーバー協会
23日	休会
30日	夜間例会 クイーン・アリスガーデン テラス日吉 点鐘 18：00 研修委員会担当例会

3月の会員お祝いは、16日に変更（第一例会、第二例会は移動例会になるため）

2. 親睦委員会

3月30日(水) 研修委員会担当例会：テーブル指定を検討中。

3. 職業奉仕委員会

職場訪問：訪問先、日程とも初めから検討し直す。

4. 社会奉仕委員会
近々委員会を開催
5. 国際奉仕委員会
バヌアツ訪問ツアー：予定通り、来週の水曜日に出発します。
6. 青少年奉仕委員会
RYLA：本日の地区 RYLA 委員会に洪青少年奉仕委員長が参加します。
7. 6RC 合同親睦例会について
 - ・会長・幹事・SAA・親睦・事務局 17：00 集合
 - ・持ち物：クラブ旗、たすき（会長、幹事、SAA・親睦）、名札等
8. その他
 - ・次年度の地区補助金について：（次年度幹事より）今年度は計画年度ですが、実行年度は来年度であり、次年度の活動につかう補助金ですので、次年度の理事・役員・委員で検討したい。→承認
- 地区より、2016-17 年度 R 財団プログラムに参加するためのクラブの参加資格認定：覚書 (MOU) の提出依頼がきております。
- ロータリー米山記念奨学会よりアレックス君に米山奨学生の終了証が届きましたのでお渡しいたします。

幹事報告 佐久間 馨 幹事

1. 地区からの来信
 - ①ロータリー米山奨学生修了式・歓送会開催のご案内
日時：2月28日（日）17：00～20：00
場所：ホテルキャメロットジャパン
 - ②2月のロータリーレート：1ドル=120円
2. 川崎宮前 RC より、第1 第2 第3 グループ IM について
日時：2月9日（火）登録開始 14：00 点鐘 14：30
会場：エポック中原
※昨年12月に配付のリーフレットをお持ちください。
3. 他クラブ例会臨時変更
 - 川崎大師 RC
2月10日⇒9日（火）IM 参加
2月24日（水）
創立43周年記念例会 川崎商工会議所 12F
点鐘 18：30
 - 川崎高津 RC
2月18日⇒17日（水）、18日（木）
金沢へ親睦移動例会
4. 次週2月10日（水）は、休会です。
次回例会は、2月17日（水）クイーン・アリス ガーデンテラス日吉（点鐘 12：30）にて行います。

委員会報告

大塚 正一 次年度幹事

- 被選理事会
日時：2月17日（水）11：15～
会場：クイーン・アリス ガーデンテラス日吉
※次年度理事・役員の皆様はご出席くださいますようお願いいたします。
- 横浜ランニングフェスティバル
開催日：3月19日（土）
受付：10：00～11：15
競技スタート：12：00～12：30
会場：臨港パーク

会員お祝い 茂木 常夫 親睦委員

お誕生日おめでとうございます！



- 会員誕生日
北村 善市 会員 齊木 貴 会員 佐久間 馨 会員
波木井 輝昭 会員 関 孝篤 会員
- ご夫人誕生日
松波 幸子 様 川野 則子 様 村山 幸代 様
- 結婚記念日
世良 俊昭 会員 谷口 一成 会員 濱田 敦大 会員
- 入会記念日
宮崎 秀樹 会員 大部 哲也 会員 貝田 洋 会員
- 年間出席率 100% 以上
金子 房一 会員 洪 征治 会員 松波 登 会員

卓話 カバチュ・アレクサンドル君

『私の2年間の日本の経験』

ロータリーの皆様こんにちは。米山記念奨学生のカバチュ・アレクサンドルです。まもなく、日本での2年間の奨学期間が終わりますが、実は3月1日から、ジュネーブ大学に編入することになりました。ジュネーブでは、教育学部の助手としてコンピューターサイエンスを教えながら、同時に博士課程学生として言語学に関する研究を続けることとなります。ロータリーの皆様には2年間ご支援をいただき、心から感謝しております。まずはじめに、日本での2年間の報告と、スイスに行

くことになった理由を説明いたします。

日本に来たのは2013年。慶應大学の小原研究室で言語学とコンピューターサイエンスに関する研究開発を行うためです。この2年間、運良く、大学と民間セクターの両方で学ぶことができ、共同研究をすることもできました。ロータリーの奨学金支援がなければ、この機会もなかったと思います。ロータリーからのサポートのおかげで、私が考える大事なものに重点的に取り組むことができました。私にとって大事なことは「学ぶ」ということ、「発見する」ということ、そして自分の研究分野に貢献ができるということです。今日は、ロータリーの皆様に私の2年間の奨学生生活を報告させていただきます。そして、米山奨学金をいただいたことによって、私の日本での研究がどれほど充実したものであったかをわかってもらえると幸いです。

私の主な研究分野は言語学、コンピューターサイエンス、それと言語学習です。外国語を学ぶ方法、そして、最新の技術が外国語学習と外国語教育のプロセスをどのように支援できるかについてです。言語学習の分野の領域は広く、解決されていない問題が多いので、若手研究者として非常に刺激的です。日本人は、外国語学習、とくに英語に関する問題に一生懸命に取り組んでいます。ロータリーの皆様もよく耳にされることと思いますが、日本人が英語を習得する際、「外国人が他の言語を習得するのと比べるとうまくいかないのはなぜか」という質問にうまく答えられる人はほとんどいません。言語学者は、英語と日本語の言語構造の違いに関する問題だと言うかもしれません。また教育者は、日本の学校という環境の文化的な特異性に問題があると言うかもしれません。コンピューター科学者としては、生徒が何をわかっていて何をわかっていないかを判別し、最終的に生徒が学び、先生が教えることに、テクノロジーがどう関与するかを知ることがコンピューター科学者にとって大事な仕事であると考えています。

自然言語処理、自動言語採点機の開発について

私の研究では、言語を理解するためにコンピューターを使います。これは「自然言語処理」と呼ばれています。自然言語処理は、人間が日常的に使っている自然言語をコンピューターに処理させる一連の技術で、人工知能と深く関係しています。非常に魅力的なことですが、機械が人間と同じように言語を理解できるようになるには未だ道半ばです。完璧な自動翻訳もまだ遠い将来のことですが、近い将来、日本人学生の英語の間違いをコンピューターが自動的に直すことができるようになるかもしれません。

私は新しい自動言語採点機を開発しました。日本の学生がどれくらい正確に英語の動詞を知っているかを評価するものです。まず、学生に別の単語を使って英語の文章を言い換えてみなさいと伝えます。このことによって学生がある動詞を使って正しい英語の文章を作るこ



とができるかどうかはすぐにわかります。このプロセスを自動化することによって、教授が手書きで採点することを必要とせず、即座に結果が得られます。その結果に基づいて授業の内容を以前よりずっと早く決めることができます。この研究は、教師が従来何らかの機関に頼って行ってきた反復的で面倒なタスクを自動化し、また彼らの仕事を効率化することの助けになります。良い教師とは多くの場合、あまり多く質問をしなくても個々の生徒のレベルを素早く認識し、また生徒の上達レベルを的確に把握することで彼らのモチベーションを維持する能力を持っています。そしてその個々のレベルに応じて、生徒が退屈に感じてしまうほどに簡単過ぎず、挫けてしまうほどには難し過ぎない、ちょうどよいレベルの演習を与えることが大切なのです。私の究極的な目的は、教師をテクノロジーで代替してしまうのではなく、テクノロジーによって教師の手助けをすることなのです。

小原教授との共同研究

自分の研究の他に、慶應大学の小原研の一員として、小原教授と共同研究してきました。小原研の目標は機械に日本語を理解させるということです。意味論という分野です。意味論とは、言葉の意味を研究することです。多義性、つまり言葉がいくつもの意味があるといった非常に難しい問題を機械にどう処理させるか、ということの研究します。このような言語学の作業には膨大な量の手作業、アノテーションが必要となります。機械が自分自身で、言葉の意味を理解できるようになるまで、また、理解する過程でかなりの量の作業を自動化できるようになるまでには、人間が各単語の意味を文字通り、機械に説明しなければなりません。このことがまさに、「言語学アノテーション」です。我々の研究室では、言語学アノテーションをスピードアップさせるためのソフトウェアを開発していました。その作業には、日本語を機械に説明するために訓練された言語学者の多くの時間と、その他の多くのマンパワーが必要でした。私はその開発に参加していました。自分自身の第二言語学習得とは異なり、この仕事は非常

に実用的でした。なぜなら、機械を使う言語学者にとって使いやすいインターフェースとは何かを考え、デザインすることだったからです。この試みは、機械が本当に理解し、正しい文章を自分自身で作ることができるようになるまで、手作業しなければならない情報が非常に多いために、多くの言語学者が利用できるようなツールを開発することでした。

スマートニュースの立ち上げに参加

最後に、私は大学以外の民間企業で、スマートニュースとよばれる会社を日本で立ち上げる機会を得ました。ロータリーの皆様はご存知かもしれませんが、スマートニュースという会社は様々なカテゴリーの出版社からニュースを集め、だれでもアクセスできる、スマートフォンのアプリを開発した会社です。ユーザーがそれぞれのウェブサイト(例えば:朝日新聞、日経新聞、読売新聞など)に別々にアクセスして読む代わりに、一つのアプリを開くと、ソーシャルネットワークでトピックとなった順、あるいは人気順に、数多くの出版社から一か所に集めた記事を読むことができます。このようなアプリは自然言語処理や機械学習の研究の成果と非常に深く関係しています。

実際に、記事を正しいカテゴリー(政治、経済、スポーツなど)に分類するためには、前述のアプリのアルゴリズムが各記事の内容を理解し、処理しなければならないからです。また別の具体的な問題は重複する内容に関する記事をフィルタリングすることです。例えば、A出版社、B出版社の各記事が全く同じ話題について述べている場合です。各記事のそれぞれの文章が違って見えるように見えても、人間の目と脳から見ると、総合的に内容が同じに考えられる可能性があります。それは、人間の言語の理解が文章だけに限定されないからです。どうやって機械が言語の深い意味や言語の機微を理解できるか。これらの問題はスマートニュースのような会社が扱う問題であり、研究者たちが協力できる場が多くあります。

前述の三つのプロフェッショナルとしての経験は私にとって補足的だと思います。理論を習得する一方で、もう一方では具体的な問題に理論を応用することができ、お互いに相乗効果がありました。慶応の研究室で自分の分野の非常に重要な問題を理解する間に、スマートニュースでプログラミングスキルを使ってきました。大学と民間セクターでは、同じ問題でも異なる視点や優先順位があり、どちらも経験できたことは、とても嬉しいことです。

ジュネーヴ大学からのオファー

これから、慶応大学の博士号を取る前に日本を離れる理由を説明させていただきたいと思います。11月に、妻がオランダのライデン大学から有給で勉強できる博士号のオファーを受けました。勉強を日本で続けるか、家族の近くに住むためにヨーロッパに移転するか、この

二つのオプションで迷っていた時、運良く、スイスのジュネーヴ大学から有給のオファーを受けました。コンピューターサイエンスを教えながら、自分の研究を続けることになります。もちろん、スイスとオランダは遠いですが、有給で勉強できる博士号はヨーロッパでは光栄なオファーなので、この選択は私にとって意味のあるものと考えています。

スイスでの研究は、日本で携わった研究の継続になると思います。スイスではヨーロッパでも有数の言語学と自然言語処理の研究室に入れます。それは、小原研での実績がなければ、かなわなかったことです。ロータリーの皆様には感謝してもしきれないほどです。とても実りのある充実した時間を日本で過ごせたことを誇りに思います。

皆様、大変お世話になりました。私は日本が大好きです。またお会いできる日を楽しみにしています。ありがとうございました。

ニコニコレポート 入来 武久 副会場監督

柳澤 信夫 会長、佐久間 馨 幹事

2月になりました。本年度もあと5か月です。例会を楽しみましょう。アレックス君、米山奨学生も終了ですね。川崎北 RC の活動が良い思い出となりますよう。元気にご活躍ください。

三浦 善四郎 君

ちょっと嬉しいことがありました。去る1月31日に行われた日本サッカー協会の会長選挙で同郷人であり、また家内のいところである田島幸三君が日本サッカー協会の会長に選ばれました。日本のサッカーが世界一になるよう頑張ってくれると念願します。また、同時に川崎フロンターレが1日も早く日本一になるよう祈ります。

大部 哲也 君

1月末に75歳の誕生日を迎えました。いよいよ後期高齢者です。今月で入会30年となりました。

山川 哲史 君、茂木 常夫 君、小林 美和 君

クルーズさん、お孫さんお誕生おめでとございます。若すぎるおばあちゃん。まだまだ頑張ってください!!

戸川 俊雄 君、横山 芳春 君、山川 哲史 君、茂木 常夫 君、クルーズ 由美子 君、渡辺 伸一 君、齊木 貴 君、小林 美和 君

アレックスくん、元気でね!!

関 孝篤 君

クルーズさん、お孫さんのお誕生、本当におめでとございます。これからはグランドマザーと呼びますね!!

クルーズ 由美子 君

1月28日に初孫が生まれました。元気な女の子です。北村先生、何から何までありがとうございました。